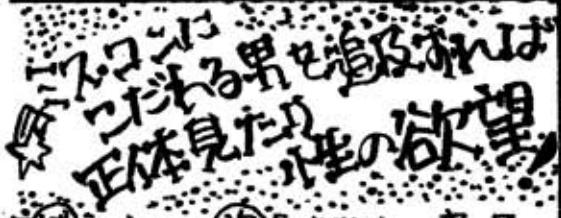


はるひる、ウーマン 1989年5月 No. 104

ミス旅博にこながる!!
 ほんの人は貨物車を携えて県内の旅博事務局(以下と呼ぶ)とはついでにいつか離れておられた。対応したのは局長(村)と次長(原田)。お通が旅博になどミスが必要かを聞いてみると、局長は、私達の意図を察して、「深く考えてのことではなかった」と了承の意を示す。追及を避けていた(?)のに対し、次長は「ミス旅博がなぜ悪い」と開き直った。それからがたいへん、次々と問題発言を吐き、取扱いを知らないのだ。又方針みたいにかじったところで、私達の主張(前号の通信)をわざとし、文書による回答を要請して退室した。

執筆； 津田尚美
 編集； 大城直子



- はるひると次長のやりとりの一部
- (1) どうして「ミス」なのか。なぜ「セレブ」ではないか。
 - (2) そりや、ミセスもいいけど、個人的にもミスの方がいい。アピール度がちがう。
 - (3) ミスコンテストを公的機関がやつて何ら問題性を感じないか。

ミス旅博を問う！

ミス旅博を選出されましたか

- ① ミス旅博はどんな行事をするのですか。具体的にきちんと知らせてください。
 その行事は何のためにおかれるのですか。
- ② ミス旅博の年令制限は何歳から何歳までですか。
 何を基準として制限するのですか。何故独身という制限があるのですか。
- ③ 選ばれた基準は何ですか。
- ④ その基準は行事の内容とどういう関係があるのですか。
- ⑤ その行事は独身で、かつ美しい女性である事が必要な行事ですか。
- ⑥ 彼女たちの報酬はいくらですか。
- ⑦ 一日の拘束時間はだいたい何時間ですか。
- ⑧ 審査員の方々のお名前をおしえてください。

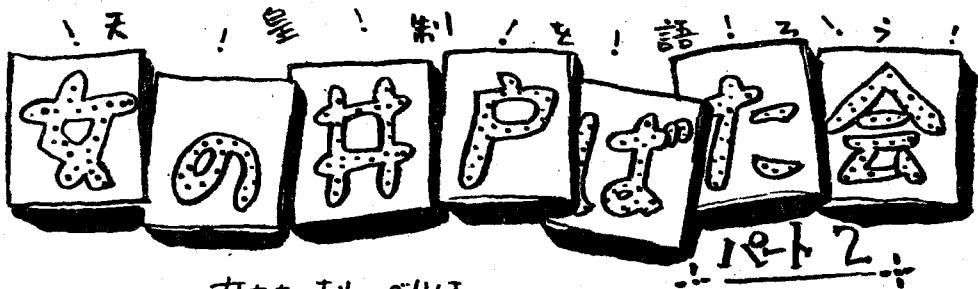
(1) 感じない。

- (2) 「ミス旅博」がなぜ必要か。
 - (3) 今までどこでもやられてきたことだし、女性は普遍的に美しく、あたりが「やめかた」接待は女の仕事だ。
 - (4) あくまで「女美」が必要か。
 - (5) そうだ。
 - (6) 人格から切り離して美を競うのは「品評会」だ。
 - (7) 美を競うては悪いか。
 美は能力の一部だ。
- (大城直子)

逐次刊行物

1989.10.15

国立女性教育会館
 女性教育情報センター



私たちのおしゃべりは、

家中や、職場や街角に、見え隠れしている。
「天皇制」のラジオを、鮮やかにあぶりだす……
いよいよ語り合い、さてみませんか。

パート2

去る2月24日、大寒の日、「天皇制について語ろう」女のみ会議が開かれた。三時間にわたって論議がなされたが、出席者が多かったことで「発言の機会を得られなかつた」「言い足りなかつた」という声が残った。又、天皇制の歴史、憲法上のあり方に意見が集中し、日常の中の天皇制にまで話題が広がつたとの不満が残り、5月3日の「パート2」が開かれる事になつた。

なるべく女性中心に、小・中よりと、という主旨で開いた。今回も、出席者、女17名、男3名、教育文化会館 201会議室で、さわやかではあるが、笑い充実した会合となり。まず、身近な天皇制の不思議から始めた発言は、日常の具体的な事実を感覚的にとらえていく事から、天皇制の存在理由を実際に明確に浮かび上がらせる事になつた。以下、時間を追っての発言内容の紹介である。



まず、大城久からマスコミ各社に送った公開質問状に対する回答結果が発表された。先端の天皇報道に関して、敬語の使い方、喪服着用の命令、宮内府発表を鵜呑みにしていいのか等々の具体的な質問状を、新聞社の本社、地方テレビ局とそのキー局14社へ发送していくので、回答なし11社、西日本新聞と毎日新聞からは丁寧な内容回答の回答、テレビ長崎からは、回答できないという回答があつた旨、報告された。門さんから議長となると発言が始まった。

今朝の新聞報道によると、先天皇の遺産は半分を皇后が、半分を新天皇が受け継ぐとある。皇后が象徴とされている天皇が憲法違反の歴史的相続をするのは矛盾している。**天皇制**がある為にどの辺の財政支出がなされているのか不透明だ。

女 1: ところで、こういう会議出席者たるは、必ず家族の食事の配分、夫の職場に迷惑がかかるのではないかとか、免職有ればとか多藝文ある。 家庭の中にある天皇制についても語らねばならぬ。男は内なる天皇制をもっている。天皇制を認める事は家族制度を保存する事であり、これは決して女：革をもたらさない。 天皇制はすべて不透明、週刊誌の記事も真偽には疑わしい。これが国民と離れてている。 人間の中に区別があるという事が腹立たしい。経済的不平等がある以上、人間以上のものがあるという事にライラオる。

1: つも天皇の後を一步きいて歩く美智子さんのあり方はおかしい。英の賓客を見ながら、てと口では言われても實際のあり方は全然異なっている。玉室の兜、スキンダルを壁々と載せる英のマスコミ。良い家族のモデルとして（えめ）たれる日本のマスコミ。その報道の中には天皇家そくりでなし家族は欠損家族、男女の役割分担は正しい家庭のあり方、との姿勢が並んで見える。こういうマスコミに踊らされると、私たちも今はまた、韓国の母になるという恐さが身にしみる。 市長発言の例をわかるよう： 天皇の事が議論されると権力を握っている人々は口を封じようとさわぎだてる。國を一つまとめていくのにやりやすい手段として、天皇制が使われている。

産業界、財界は天皇制は利用できる存在だから置いておきたいと思っている。私たちの頭の中：ソフトに天皇制を刷り込むとする時、アイドルとしての天皇家は使いやすい。 松田聖子は実

力でアイドルになれた。筋筋だけアーティストのよみがしい。 新天皇が中国の首相謝小平と隣にいる様な各内閣の秋篠義親はおかしい。



この辺で身分差別としての天皇に話題集中させようという事になる。 — 頂点：天皇が居る身分差別があるが、権力、財力を握っている人々は都合よい。会社人間、会社ベテランの階級。みんな一の為と上にあらものに服従する事を要求している。男女差別、本工ヒートの差別はあた方が支配する側には都合よい。新しい学習指導要領もその一つだ。その場合、アイドルより神格化された方がより効果的だ。植樹祭（大分）では、天皇が杉の木一本植

えるのに、二千万円使い、警備の近くの山で半裸にして。先輩、後輩の丁寧の強い学校生活も上から下への服務を放棄する環境となっている。

天皇報道を聞くに差別感の感を深くする。天皇は象徴であるとか、法律の承認、大臣裁判官任命、亦て天皇を通過するが、なっている。具体への忠誠、黙章の授与など、気付かぬ内に天皇が刷り込まれて来る仕掛けになつて。天皇に力をつけるようとしている。今、政治家達、日本、君の代は大臣が決めた。春秋的、不透明な事を作ることにより、政治家が利用したりしている。

私は自分で考へる：誰かが、任せたのが樂という生き方がある、人と違うことをするが、裕いというあり方は天皇制にはまつたく、樂をしていい強さで天皇制を考えてきた。

いい物を育むと言いつつしては天皇制。宮内庁御用達ヨーカンを考えてみると、何か良いのかを決めるのは消費者社会、天皇が使うのが良いというブランドから下れ企業が有利している。人を躍落して上の事も決めておるが天皇制。それをコマーシャルしているがマスコミが教育。

天皇制の構造が明らかにならなければいけない。我々は何をするべきかが言語化する。—— ちがた者が居る事を認め、やなことひやと発言する事。
天皇は権威と實力で天皇制強化の狙いを徹底的に解明する。天皇はいつから天皇制と共通、自分が解放されたいという視点でこの2つの問題を考えいく。白の丸、頭を下げる。形骸化式は臣民の意識を放えこそ作用がある。日常にかかわるの背後にあるものを、これまで解消しようとは明確にしていて。「日本人だから」という敗北的思考は古来、文化にしてしまつて直えつけられ、もつたと思う。日本人だからと減入して考えないで、一つ一つ勇気を出して人と違ひ行動をしてみよう。書けたり失なわれるのアシスムかほんの瞬間、一つ一つサヨリを大切にしよう。

議長の「今日肆と日向暮らし、生きていく」の言葉で工時開催にむけたデスクション、連続的に行なう。井端会議は終了した。「やよいだ」というのが、アーティスト・マニー一同の感想だ。大嘗祭の日でも又やろう。

報道(葛西よう子)

ひと言！ 今から葛西さんから編集の仕事をハンドルすことに決まりました。

どうかよろしく。